



利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、運営者が「ココロツケ」の名称で提供する本サービスの利用条件を定めるものです。本サービスを利用する方は、本規約の内容を確認し、これに同意した上で本サービスを利用するものとします。

第1条（定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語は、それぞれ当該各号に定める意味を有します。

1. 「ココロツケ」とは、運営者が提供する本サービスの名称をいいます。
2. 「運営者」とは、ココロツケを提供し、本規約に基づく利用契約の当事者となる者をいいます。
3. 「本サービス」とは、運営者が「ココロツケ」の名称で提供するアプリ、ウェブサイト及びこれらに付随又は関連する一切の機能・サービス（将来追加又は変更されるものを含みます。）をいいます。
4. 「利用者」とは、本規約に同意して本サービスを利用する者をいいます。
5. 「ウォレット」とは、XRP レジャー上のアカウントに対応し、利用者が自己の責任で管理する秘密情報を用いて取引への署名その他の操作を行うための仕組みをいいます。
6. 「秘密情報」とは、ウォレットを制御するために必要なシード、秘密鍵、復元用の数列その他これらに準ずる情報をいいます。
7. 「ココロ」とは、XRP レジャー上の通貨コード「CCR」と発行者アドレス「rPAKJxHcHEkjPtpsSTGGMWLvpibZiuRJHi」との組合せによって識別されるトークンであり、サービスにおける利用者向け名称をいいます。
8. 「メッセージ」とは、利用者がココロの送付に伴い、本サービスを用いて暗号化した上で XRP レジャーの Memo フィールドへ記録する情報をいいます。
9. 「本コンテンツ」とは、本サービスを構成する文章、画像、プログラム、商標、デザインその他の情報をいいます。ただし、利用者が入力するメッセージ及び XRP レジャー上の情報を除きます。

第2条（本規約の適用及び利用契約の成立）

1. 本規約は、運営者と利用者との間における本サービスの利用に関する一切の関係に適用されます。
2. 利用契約は、利用者が本規約を確認し、アプリ又はウェブサイト上で本規約への同意を示す操作を行った時点で成立します。
3. 本サービスの一部について個別規約、ガイドラインその他の条件が定められる場合、当該条件は本規約の一部を構成し、本規約と矛盾する範囲では当該条件が優先します。
4. 本サービスは、18歳以上の者を対象とします。ただし、18歳未満の者は法定代理人の同意がある場合に限り本サービスを利用できません。
5. 成年被後見人、被保佐人又は被補助人その他法令上行為能力を制限されている者は、成年後見人、保佐人又は補助人による代理、同意その他法令上必要な手続を経た場合に限り、本サービスを利用できます。
6. 運営者は、次の各号のいずれかに該当する合理的な理由がある場合、本サービスの利用を認めないことがあります。
 - (1) 本サービスの利用、問合せその他に際して運営者に提示し、又は報告した事項の全部又は一部に虚偽、誤記又は記載漏れがある場合
 - (2) 本規約への有効な同意が確認できない場合
 - (3) 過去に本規約への重大な違反があった場合
 - (4) 反社会的勢力等に該当し、又はこれに関与していると合理的に認められる場合
 - (5) 本サービスの安全な運営又は他の利用者の保護に重大な支障が生ずる具体的なおそれがある場合
 - (6) その他前各号に準ずる合理的な理由がある場合
7. 運営者は、前項に基づき本サービスの利用を認めない場合、法令、捜査、セキュリティ又は第三者の権利利益を害するおそれがある場合を除き、その主な理由を本人へ通知するよう努めます。

第3条（本規約の変更）

1. 運営者は、次の各号のいずれかに該当する場合、民法第548条の4その他の法令に従い、本規約を変更することができます。
 - (1) 変更が利用者一般の利益に適合するとき
 - (2) 変更が利用契約の目的に反せず、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更を行う事情その他の事情に照らして合理的であるとき
2. 前項により本規約を変更する場合、運営者は、変更内容及び効力発生日を、効力発生日までの合理的な期間を設けて、本サービス内又はウェブサイトへの表示その他適切な方法により周知します。ただし、利用者の利益に適合する軽微な変更については、変更後速やかに周知することがあります。
3. 法令上利用者の同意が必要となる変更については、運営者は、法令に従い、利用者の同意を取得します。

第4条（ウォレット及び秘密情報の管理）

1. 利用者は、自己の責任においてウォレット及び秘密情報を管理するものとします。
2. 秘密情報は利用者の端末内の OS が提供する保護領域に保存され、運営者が管理するサーバーには送信又は保存されません。運営者は、利用者の秘密情報を取得若しくは保管し、又は利用者に代わって取引へ署名し、若しくは利用者の資産を移転することができません。
3. 利用者は、本サービスに登録したウォレットの秘密情報その他資産の移転が可能となる情報を運営者に開示し、又は運営者に取得若しくは保管させるよう求めてはなりません。
4. 利用者は、自己の本サービスの利用登録を第三者の利用に供し、又は本サービスを利用可能な状態にある端末を第三者に貸与し、譲渡し、若しくは売買してはなりません。ただし、第2条第5項に基づき成年後見人、保佐人又は補助人が行う法令上必要な代理、同意その他の手続については、この限りではありません。
5. ウォレットの新規作成時に表示される秘密情報は、その後本サービス上で再表示されません。利用者は、端末の故障、紛失、機種変更、アプリの削除又は再インストールに備え、秘密情報を第三者に知られない安全な方法により、端末とは別に保管するものとします。
6. 本サービスには、秘密情報をデジタルデータとして書き出す機能及び機種変更時に自動移行する機能はありません。機種変更又は再インストール後に同じウォレットを利用するには、利用者自身が保管した秘密情報を改めて入力する必要があります。
7. 利用者が秘密情報を紛失した場合、運営者はこれを再発行、復元又は照会することができません。また、秘密情報を第三者に知られた場合、その第三者がウォレットを操作し、資産を移転できるおそれがあります。
8. ウォレット又は秘密情報の管理に関する事故について、利用者の故意又は過失により生じた損害は利用者が負担します。ただし、運営者による本サービスの欠陥、運営者からの情報漏えいその他運営者の責めに帰すべき事由によって生じた損害については、この限りではありません。

第5条（ココロの送付）

1. 利用者は、ココロを送付する場合、自己の判断と責任において、宛先、数量、手数料その他アプリに表示される取引内容を確認した上で、送付操作を行うものとします。
2. ココロの送付に必要な署名は利用者の端末内で行われ、運営者は利用者に代わって取引へ署名し、又は利用者のココロその他の資産を移転することができません。
3. 運営者は、利用者間におけるココロ送付の当事者ではありません。
4. XRP レジャー上で検証済みとなった取引は、XRP レジャーの性質上取消し又は変更をすることができません。利用者は、送付前に取引内容を十分に確認するものとします。
5. ネットワークの混雑、手数料、XRP レジャーの仕様、宛先アカウントの状態その他の事情により、取引が成立せず、遅延し、又は意図した結果とならない場合があります。

第6条（メッセージ機能）

1. メッセージは、送信者の端末内で、宛先ウォレットに対応する公開鍵を用いて暗号化され、暗号文として XRP レジャーの Memo フィールドに記録されます。
2. 宛先の利用者の端末は、当該端末内の秘密情報を用いて暗号文を復号し、平文を表示します。運営者は、メッセージの平文又は利用者の秘密情報を取得しません。
3. 暗号化されたメッセージであっても、暗号技術又は実装上の脆弱性、秘密情報の漏えい、端末の侵害その他の事情により、将来にわたる絶対的な秘匿性が保証されるものではありません。
4. メッセージは XRP レジャー上に永続的に記録され、削除又は訂正することができません。また、取引の送信元、宛先、日時、数量その他の取引情報は公開台帳上で第三者が閲覧し得る状態にあります。



5. 利用者は、シード、秘密鍵、パスワードその他アカウント又は資産の支配につながる情報をメッセージへ入力してはなりません。また、個人情報その他第三者に知られることを望まない情報については、前二項のリスクを理解した上で、その入力の可否を慎重に判断するものとします。
- 第7条（運営者が関与しない取引等）
1. 本サービス外で行われるココロその他の資産の売買、交換、贈与その他の取引は、当該取引を行う当事者の責任において行われるものとします。
 2. 運営者は、前項の取引について、相手方の紹介、取引場所若しくは取引方法の案内、価格形成、媒介、代理、保証又は推奨を行いません。
 3. 利用者その他の第三者による表示又は行為は、運営者が当該取引、価格、店舗、商品又はサービスを承認、保証又は推奨することを意味しません。
- 第8条（利用者に関する情報）
1. 運営者による利用者に関する情報の取扱い、別途定めるプライバシーポリシーによります。
 2. 利用者は、プライバシーポリシーを確認し、これに従い、情報が取り扱われることに同意した上で、本サービスを利用するものとします。
- 第9条（本サービスの停止等）
1. 運営者は、次の各号のいずれかに該当し、本サービスの全部又は一部を停止する必要がある場合、必要な範囲及び期間に限り、本サービスを停止することができます。
 - (1) 保守、点検、修理又は更新を行う場合
 - (2) 通信回線、サーバー、XRP レジャー、外部サービスその他本サービスの提供に必要な仕組みに障害が生じた場合
 - (3) 不正アクセス、秘密情報の侵害、詐欺その他の重大な不正又はその具体的なおそれがある場合
 - (4) 火災、停電、天災地変、戦争、感染症その他の不可抗力が生じた場合
 - (5) 法令又は公的機関の要請に対応する場合
 - (6) その他利用者、第三者又は本サービスの安全を保護するため緊急の必要がある場合
 2. 運営者は、事前の通知が可能な場合、停止の理由、範囲及び予定期間をあらかじめ周知します。緊急の場合は、事後速やかに周知するよう努めます。
- 第10条（禁止行為及び措置）
1. 利用者は、本サービスの利用に当たり、次の各号に掲げる行為をしてはなりません。
 - (1) 法令に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為
 - (2) 運営者、本サービスの他の利用者又はその他の第三者に対する詐欺又は脅迫行為
 - (3) 公序良俗に反する行為
 - (4) 運営者、本サービスの他の利用者又はその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー、名誉その他の権利又は利益を侵害する行為
 - (5) 本サービスを通じ、次のいずれかに該当すると運営者が判断する情報を他の利用者へ送信する行為
 - ア. 過度に暴力的又は残虐な表現を含む情報
 - イ. コンピューター・ウイルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報
 - ウ. 運営者、本サービスの他の利用者又はその他の第三者の名誉又は信用を毀損する表現を含む情報
 - エ. 過度にわいせつな表現を含む情報
 - オ. 差別を助長する表現を含む情報
 - カ. 自殺又は自傷行為を助長する表現を含む情報
 - キ. 薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - ク. 反社会的な表現を含む情報
 - ケ. チェーンメール等、第三者への情報の拡散を求める情報
 - コ. 過度に不快感を与える表現を含む情報
 - (6) 本サービスのネットワーク又はシステム等に過度な負荷をかける行為
 - (7) 運営者が提供する本コンテンツ又はその他のシステムに対するリバースエンジニアリングその他の解析行為
 - (8) 本サービスの運営を妨害し、又は妨害するおそれのある行為
 - (9) 運営者のネットワーク、ウェブサイト又はシステム等への不正アクセス
 - (10) 本サービスにおける操作を、ボット、マクロ、スクリプト、オートクリッカー、連打ロボット、物理的自動タップ装置、OS 若しくは端末の機能、外部アプリ又はADB等を用いた自動実行その他の手段により自動化する行為
 - (11) 第三者に成りすます行為
 - (12) 運営者が事前に認めていない本サービス上での宣伝、広告、勧誘又は営業行為
 - (13) 運営者、本サービスの他の利用者又はその他の第三者に不利益、損害又は不快感を与える行為
 - (14) 本規約に違反する行為
 - (15) 反社会的勢力等への利益供与
 - (16) 面識のない第三者との出会い又は交際を目的とした行為
 - (17) 宗教活動又は宗教団体への勧誘を目的とした行為
 - (18) 前各号の行為を直接若しくは間接に惹起し、又は容易にする行為
 - (19) 前各号の行為を試みる行為
 - (20) 前各号の行為の手段として、本サービスの他の利用者に関する情報を収集する行為
 - (21) 秘密情報その他アカウント又は資産の支配につながる情報をメッセージへ入力する行為
 - (22) その他、運営者との信頼関係を毀損すると運営者が判断する行為
 2. 運営者は、前項に違反し、又はその具体的なおそれがあると合理的に判断した場合、利用者に警告し、その是正に必要な合理的期間を設けます。
 3. 利用者が前項の期間内に是正せず、かつ、違反の性質、影響、反復性その他の事情に照らして必要かつ相当である場合、運営者は、XRP レジャー上の Individual Freeze を必要な範囲に限り実施することがあります。また、必要に応じ、警察その他の公的機関へ相談又は報告することがあります。
 4. ココロの発行者アカウントの秘密情報の侵害、広範な詐欺若しくは不正、重大なシステム障害、法令若しくは公的機関の要請への対応又は利用者若しくはネットワークを保護するため直ちに対応すべき重大な危険がある場合、運営者は、事前の警告なく、Global Freeze を必要な範囲で実施することがあります。また、必要に応じ、警察その他の公的機関へ相談又は報告することがあります。
 5. 運営者は、前二項に基づく Individual Freeze 又は Global Freeze について、法令、捜査、セキュリティ又は第三者の権利利益を害するおそれがある場合を除き、対象者への通知又は一般への公表を行い、その必要性がなくなった場合は、技術上及び法令上可能な範囲で速やかに解除します。
 6. 利用者は、第3項又は第4項に基づく Individual Freeze 又は Global Freeze について、第16条第1項の問合せ窓口を通じて理由の説明又は再検討を求めることができます。
- 第11条（本サービスの変更及び終了）
1. 運営者は、本サービスの目的、技術上又は事業上の必要性、法令の変更、安全性その他の事情により、合理的な範囲で本サービスの内容を変更することがあります。
 2. 利用者に重大な影響を与える変更については、緊急の場合を除き、変更内容及び実施時期を合理的な期間を設けてあらかじめ周知します。
 3. 運営者は、合理的な事業上又は技術上の理由により本サービスを終了する場合、緊急の場合を除き、終了日及び利用者が行うべき手続を合理的な期間を設けてあらかじめ周知します。
 4. 本サービスの変更又は終了によって、XRP レジャー上のウォレット、ココロその他の資産及び取引履歴が自動的に消去、移転又は復元されるものではありません。利用者は、秘密情報の保管その他必要な対応を自ら行うものとします。
 5. 本サービスが終了した時点で、利用契約は終了します。
- 第12条（利用登録の解除及びデータの削除）
1. 利用者は、本サービス上で利用登録を解除することができます。利用登録の解除に際しては、次の第1号の処理が行われるものとし、利用者は、これに加えて、第2号及び第3号の処理の一方又は双方を選択することができます。
 - (1) 端末内の本サービスに関するデータを削除すること
 - (2) サーバー上の利用者に関する情報の削除を請求すること
 - (3) XRP レジャーの仕様及び条件に従い、利用者自身の署名により XRP レジャーアカウントの削除を行うこと
 2. 前項第2号を選択しない場合、サーバー上の情報は過去の利用者に関する情報として残ります。同号を選択した場合の取扱いは、プライバシーポリシーに従います。



3. 第1項第3号のXRPレジャーアカウントの削除は、本サービスの利用登録の解除又はサーバー上の情報の削除とは別の手続です。また、XRPレジャー上に既に記録された取引履歴その他の情報は削除されません。
 4. 運営者は、端末内のデータ及び秘密情報を保有しておらず、これらを復元することができません。端末内のデータを削除した場合、当該端末内のデータ及び秘密情報は失われます。利用者は、削除前に必要な秘密情報を安全に保管していることを確認するものとします。
 5. 第1項第1号に基づく利用登録の解除が完了した時点で、利用契約は終了します。
 6. 前項又は前条第5項により利用契約が終了した場合であっても、利用契約終了前に生じた権利義務並びに第12条第2項から第4項、第13条、第14条第1項及び第3項、第17条、第18条及び第19条その他の性質上終了後も存続すべき条項は、引き続き有効に存続します。
- 第13条（保証の否認及び責任）
1. 運営者は、本サービスについて、利用者の特定の目的に適合すること、利用者が期待する機能を備えること、正確性、完全性若しくは継続性を有すること、特定の端末若しくはOSで動作すること又は不具合が生じないことを保証しません。また、運営者は、利用者による本サービスの利用が、当該利用者に適用される法令又は所属する団体の内部規則等に適合することを保証しません。ただし、本項は、法令上運営者が負う責任を免除するものではありません。
 2. XRPレジャー、通信回線、端末、OS、App Storeその他運営者が支配しない第三者のサービス又は設備に起因して生じた損害について、運営者は責任を負いません。ただし、その原因について運営者の責めに帰すべき事由がある場合は、この限りではありません。
 3. 利用者は、App Store、Google Playその他のアプリ配信サービスの利用規約、審査基準又は運用方針の変更等に伴い、本サービスの一部又は全部の利用が制限され、又は提供できなくなる可能性があることをあらかじめ了承するものとします。
 4. 利用者による宛先若しくは数量の誤入力、秘密情報の紛失若しくは漏えい又は利用者の端末管理上の不備により生じた損害について、運営者は責任を負いません。ただし、本サービスの欠陥、運営者からの情報漏えいその他運営者の責めに帰すべき事由によって生じた場合は、この限りではありません。
 5. 運営者の責めに帰すべき事由により利用者に損害が生じた場合、運営者は適用法令に従い、責任を負います。運営者の軽過失による損害賠償責任は、現実には発生した通常かつ直接の損害に限られ、特別損害、逸失利益、間接損害及び結果損害を含みません。
 6. 前項の責任制限は、運営者の故意若しくは重大な過失による場合、人の生命若しくは身体に生じた損害の場合又は消費者契約法その他の法令により制限が認められない場合には適用されません。
 7. 運営者が利用者に対して損害賠償責任を負う場合、その賠償は日本円により行うものとし、ココロその他の暗号資産又はトークンの払戻し、償還又は交換により行うものではありません。
 8. 利用者間又は利用者と第三者との間の取引若しくは紛争は、当事者間で解決するものとします。ただし、その紛争が運営者の責めに帰すべき事由によって生じた場合は、この限りではありません。
 9. 利用者が故意又は過失により本規約に違反し、その違反と相当因果関係のある損害を運営者に与えた場合、利用者は、運営者に対し、現実には発生した合理的な範囲の損害を賠償するものとします。
 10. 前項に関連して第三者から運営者に請求がなされた場合、運営者は、法令上の制約がある場合又は緊急の対応を要する場合を除き、利用者へ速やかに通知し、防御及び和解への合理的な参加の機会を与えるものとします。
- 第14条（知的財産権等）
1. 本コンテンツに関する著作権、商標権その他の知的財産権は、運営者又は正当な権利者に帰属します。
 2. 運営者は、利用者に対し、本規約に従い、本サービスを利用するために必要な範囲に限り、本コンテンツを利用する非独占的かつ譲渡不能の権利を付与します。
 3. 利用者は、自己が入力するメッセージについて、本サービスを用いて暗号化し、送信し、XRPレジャー上へ記録するために必要な権利を有することを確認するものとし、第三者の権利を侵害してはなりません。
- 第15条（権利義務の譲渡等）
1. 利用者は、運営者の事前の書面による承諾なく、利用契約上の地位又は本規約に基づく権利若しくは義務を第三者へ譲渡し、移転し、担保に供し、又は承継させることができません。
 2. 運営者が本サービスに関する事業を第三者へ譲渡し、又は承継させる場合、運営者は、法令に従い、利用契約上の地位、本規約に基づく権利義務及び本サービスの提供に必要な利用者に関する情報を当該第三者へ承継させることがあります。利用者は、当該承継について、あらかじめ同意します。
 3. 前項の場合、運営者は、緊急又は法令上の支障がある場合を除き、譲渡又は承継の相手方、時期及び利用者に関する情報の取扱いをあらかじめ周知します。
- 第16条（問合せ及び通知）
1. 本サービスに関する問合せは、ウェブサイト及びアプリに表示するサービス用メールアドレス又は公式Xアカウントへのダイレクトメッセージにより受け付けます。ただし、個人情報に関する本人確認を伴う問合せは、プライバシーポリシーに定めるサービス用メールアドレスにより受け付けます。
 2. 運営者から利用者への通知は、本サービス内又はウェブサイトへの表示、プッシュ通知その他運営者が適切と判断する方法により行います。
- 第17条（分離可能性）
- 本規約のいずれかの条項又はその一部が法令により無効又は執行不能と判断された場合でも、残りの条項及び残りの部分は引き続き有効に存続します。
- 第18条（言語）
1. ココロツケの公式言語は日本語とします。
 2. ココロツケから発信する全ての情報は日本語で発信されたものが正式なものであり、他の言語で発信された内容との間に相反や不整合があった場合、その解釈は常に日本語の内容が優先されるものとします。
- 第19条（準拠法及び裁判管轄）
1. 本規約及び利用契約は、日本法に準拠し、日本法に従い、解釈されます。
 2. 本規約又は利用契約に関して紛争が生じた場合、京都地方裁判所又は京都簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
- 2022年1月30日 制定・施行
2026年7月25日 改定・施行

ココロツケの公式言語は日本語です。全ての情報は日本語で発信されたものが正式なものであり、他の言語で発信された内容との間に相反や不整合があった場合、その解釈は常に日本語の内容が優先されるものとします。

The official language of CoCoRodzuke is Japanese. The Japanese version shall prevail in the event of any conflict or inconsistency between the Japanese version and any translation.

